

上戸祭小の合言葉



学ぼう
遊ぼう
友だちと

かみと

上戸祭小学校
学校だより 第5号
令和4年9月15日
上戸祭小学校長
青柳 文男
児童数 478名

～郷土に誇りと愛情を～

わたしたちの住む宇都宮は、豊かな自然に恵まれて、古くから人々が穏やかに暮らしてきた素晴らしい町です。宇都宮市では、小学校3年生から中学校3年生までの6年間で、宇都宮の自然や産業、歴史や文化について系統的に学びます。

3年生の社会科では、副読本「わたしたちの宇都宮」を使って、宇都宮の自然や産業、消防や警察の仕事などについて学びます。4年生の社会科では、副読本「わたしたちの栃木県」を使って、水道やごみなど生活に欠かせない仕組みや伝統工芸などについて学びます。5・6年生の総合的な学習では、副読本「宇都宮学」を使って、宇都宮の地勢や交通、伝統文化などについて学びます。

私も全校朝会で、「いいとこいっぱい宇都宮」と題して、子どもたちに宇都宮の素晴らしさを伝えています。7月には、宇都宮5代城主の宇都宮蓮生（れんしょう）が百人一首のおこりに深く関わったことを紹介しました。8月には、全国の天皇陵を調査して「前方後円墳」という呼称を残した宇都宮の学者、蒲生君平の業績について話しました。学校の近くにある「大塚古墳」についても紹介しました。次回は、宇都宮が生んだ伝説の初代横綱、明石志賀之助（あかし

しがのすけ）について紹介する予定です。郷土の魅力に気付き、理解を深めることは、郷土を愛する心を育て、ひいては、他者への理解や思いやりにつながると考えます。



【水害への備えについて学ぶ4年生】



【各学年の副読本】

かみと歴史散歩 その4 二宮金治郎の像

昇降口東側に「二宮金治郎像」があります。像の裏側に「平成九年四月」とあるので、校長室金庫内の「学校沿革史」を見てみると、地域にお住いの楡木定治様からのご寄贈であることが分かりました。楡木様は星が丘中学校の先生を最後にご退職。平成3年5月には本校の朝会に特別講師としていらして「植物の話」をされました。定治様の奥様がヨシノ様で、本校校歌の作詞者です。「釜川の歌」の作詞者さや香さんはお孫さんです。

なお、「二宮金次郎」でなく「金治郎」であったので気になって栃木県立文書館に問い合わせたところ、「親が付けた名前は『金治郎』だった。当館所蔵の本人の書類7点のうち『金治郎』は1点、他6点は『金次郎』。また、本人宛書類7点はすべて『金次郎』。当時は用字についてあまり意識されていなかったのではないかと教えていただきました。



各学年の様子



【さらさら,どろどろ,いい気持ち 1年生】

図工で砂の造形をしました。グループごとに、お城や道路、温泉などを作りました。穴を掘ったり山を作ったり、水を混ぜたり。楽しい、楽しい時間でした！



【大きく育てびっくり野菜 2年生】

生活科で育てたオクラやミニトマト、ピーマンなどを題材に、「びっくり野菜」の絵を描きました。野菜の中にお部屋があったり、遊園地があったり、楽しい世界！



【プレルボール 3年生】

プレルボールは、ボールをバウンドさせて打ち合うハンドテニスの一種です。バウンドを使ってパスしたり相手コートに返したりするゲームが盛り上がります！



【盲導犬ふれあい教室 4年生】

4歳の盲導犬アイル君が来てくれました。目の不自由な人のことや盲導犬が育つまでなどを教わりました。アイル君の誘導で、模擬交差点を歩く体験もしました。



【公倍数を使って 5年生】

「タテ6cm,ヨコ8cmの長方形を敷き詰めて」できる最小の正方形は？」のような問題は、公倍数の考え方を使います。算数と生活を結び付けることも有用です。



【場面に応じた言葉づかい 6年生】

敬語の使い方の学習です。「会場はあちです。案内します。」を適切な言葉づかいにすると？ 実際の場面を想像して、役割演技をしながら学びました。

★学校ホームページでは子どもたちの様子を毎日配信していますので是非ご覧ください！